



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ (30年12月号)

平成30年12月1日

市内のあちこちでも紅葉が見られる候となりました。高知駅南口の三志士像前に5年前設置したプランター(植木箱)の木々も赤く色づいています。(写真1)

さて、今月は南口の緑地に新たに植樹いたします。お越しをお待ちしております。



1-① ヒメシャラ



1-② イロハモミジ



2. 植樹予定地



ナギの木

12月16日(日) 10:00~11:00 植樹会

南口タクシー待機場東脇の緑地(写真2)にナギ(椰)の木を2本植えます。スコップを用意しておきますのでお気軽にご参加ください。(高さ3メートルほどの苗木は私どもの活動にご賛同くださった市内高須病院の寄贈、そして作業ご協力は前川種苗さんです。)

14:30~15:30 中央公園前の帯屋町筋でチラシ配りと葛岡さんによるギターライブです。

<来年1月の共同活動は13日(日)、2月は17日(日)の予定です>

11月のトピックス

○18日(日)午前、南口電停脇「みんなの庭」の植え替えを行いました。パンジー、ビオラなど冬~春花200株ほどを植え付けました。(右の写真)

午後の帯屋町ライブは、中央公園で開催中のサニーフェスタ目当てのお客さんなどで賑わう街角に、ギターを抱えた葛岡さんの歌声が朗々と流れ、チラシ配りも快調でした。



.....(次ページに続く).....

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え(花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など)をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata@ak.wakwak.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ：<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサシ 代表中田昌志」名義 普通 0709695



「緑のまちづくり」を考える
 (26) 続 植えた木は育つ — 阪神・淡路では

ろっこうおろしきさっさっそう そうてん か にちりん せいしゆん は きうわ
六甲山に颯爽と 蒼天翔ける日輪の 青春の覇気美しく…(阪神タイガース球団歌より)

青き山並み、清き水、眼下に百万ドルの夜景…六甲山は今でこそ阪神地区の人々にとってかけがえのないお宝（写真上）ですが、100年前までは江戸時代以来の乱伐のため見るも無残な禿山だったことを知る人は多くありません。時は明治36年、神戸市は東京帝国大学農科大学教授 本多静六博士（日比谷公園、明治神宮の森などを手掛けた「公園の父」）に植林計画の策定を委嘱、大々的な植林を始めました。以来、大正・昭和を経て今日までに、累計1千万本に及ぶ多種多様な木を植え続けてきたのです。（神戸市ホームページより）



植林開始直前の六甲山



植林開始1年後



植林開始10年後
 (写真集「神戸100年」より)

高度経済成長の負の遺産＝巨大な土砂採掘跡地が大変身
 — 緑豊かな「淡路夢舞台」 —

淡路島北東部、100ヘクタール（東京ドーム21個分）の赤茶けた土砂採掘跡地（写真下中央）再生への協力をもちかけられた建築家安藤忠雄氏は、途方もない話に最初は戸惑いました。「六甲山緑化の先例があります」という兵庫県庁の人の説明で意を決したといいます。設計がほぼ終わったところ阪神淡路大震災（1995年）に遭って一時中断したものの、ホテル、国際会議場、植物園、野外劇場などの施設が水と花と緑の園に点在する「淡路夢舞台」（28ha）が2000年に完成しました。トリップアドバイザーの淡路島観光トップ3に入っています。



淡路島地図 赤印が現地



土砂2億トンが関空人工島へ



「淡路夢舞台」全景